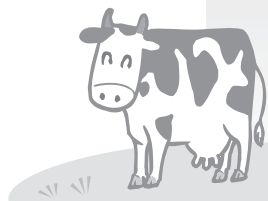


塩野谷さん

次世代型放牧酪農で

総理大臣賞受賞



レークヒル牧場の塩野谷孝二（牧場長花和区）が、次世代型放牧酪農のモデルとして高く評価され、平成24年度内閣総理大臣賞（畜産部門）に輝きました。12月4日には、役場を訪れ、真屋町長に受賞の報告を行いました。

同賞は、農林水産祭中央審査

委員会（会長・林良博東京農大

教授）が、今年1年間の表彰行

事で選ばれた476件の農林水

産大臣賞の受賞から、天皇賞、

総理大臣賞、日本農林漁業振興

会会長賞を選出。各賞には、農

産、園芸、畜産、蚕糸・地域特

産、林産、水産、むらぶくりの

7部門があり、今回は計21人に

授与されました。

塩野谷さんは、今年7月第41

回全国酪農青年女子酪農発表大

会で農林水産賞を受賞し、今回

改めて高い評価を得ました。

同牧場は、昭和44年に花和に

開業し、放牧地14㌔を含む62㌔

の牧場に、経産牛、育成牛合わ

せて約100頭を飼育。コンサ

ルトントの指導や土壌診断に基

づく草地管理を行い、高品質な

自給粗飼料と放牧草を確保して

高品質な乳量の増大を実現しま

した。

敷地内にはアイスクリーム店

も経営。酪農教育ファームの認

証も取得し、年間1500名を

各種体験などで受け入れるなど、

地域や消費者と結びついた牧場

として活動しています。

塩野谷さんは、「これを励み

にして、これからもがんばって

いきたい」と受賞を喜んでいま

した。

女子フットサル

全道大会

町長に優勝報告
秦野さん 森元さん



全道優勝を喜ぶ秦野風香さん(左)と森元真子さん

12月5日、女子サッカークラブチーム「室蘭アイスパ

ズ」に所属する主将の秦野風香さん(虹田中3年)とレギュラーの森元真子さん(虹田中3年)が役場を訪れ、チームの全道優勝を真屋町長に報告しました。2人は、11月24、25日恵庭市で行われた第3回全日本女子ユース(U-15)大会北海道予選で2年ぶり2回目の優勝を果たし、1月に三重で開催される全国大会への切符をつかみました。前回の全国大会では、予選敗退の悔しい思いをしただけに、真屋町長の「がんばってきてください」との激励に「予選リーグ突破をめざしてがんばりたい」と共に全国での活躍を誓いました。